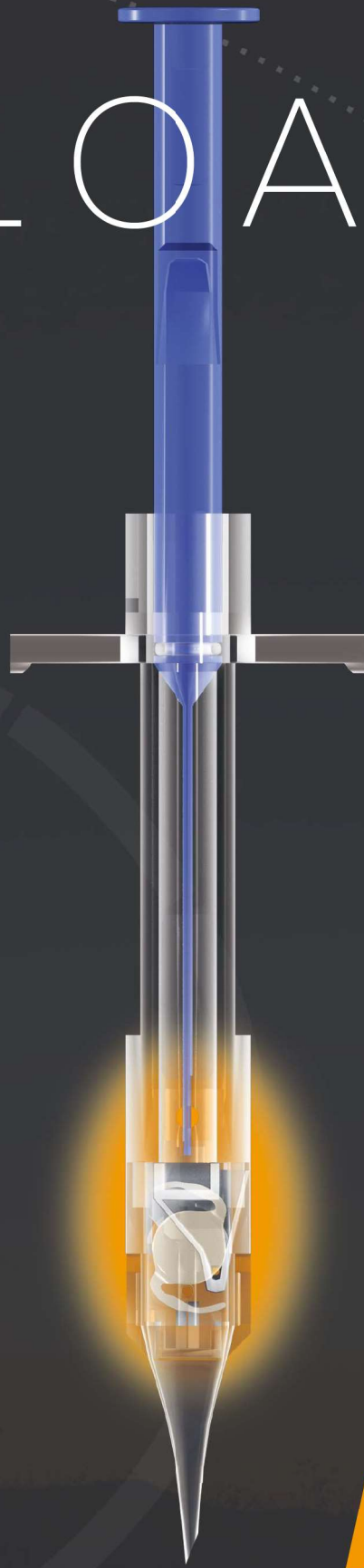


SINGLE PIECE HYDROPHOBIC ACRYLIC IOL

PRELOADED



KS-SP

Sより安全に、より簡単に Simple 2Step

扱いやすい簡単セッティング操作のプリセットIOLシステムです。
粘弾性物質に加え、眼灌流液でのセッティングに対応しました。

1st step

眼灌流液注入※

セッティングに灌流液が使用可能
だからコストにやさしい。

※粘弾性物質でのセッティングも可能



2nd step

セッティング射出

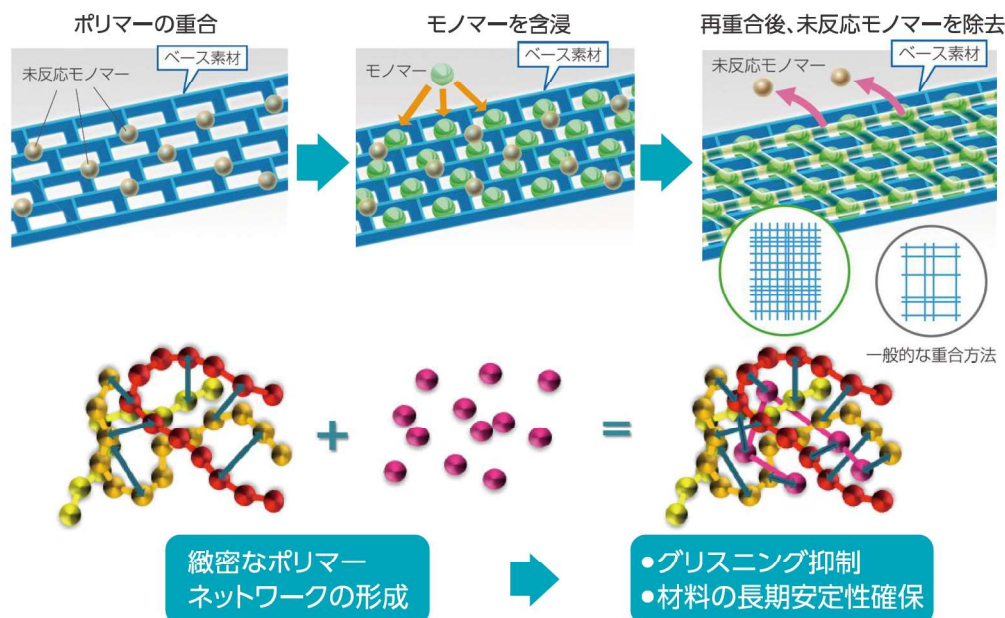
ロッドを押し出すだけの簡単操作、
安定した操作性で片手でも可能。
現在主流の2.4mmのフェイコ切開創に
対応し創口を拡大することなく
挿入可能です。



LESS GLISTENING

透明性を保つ安定したレンズ素材

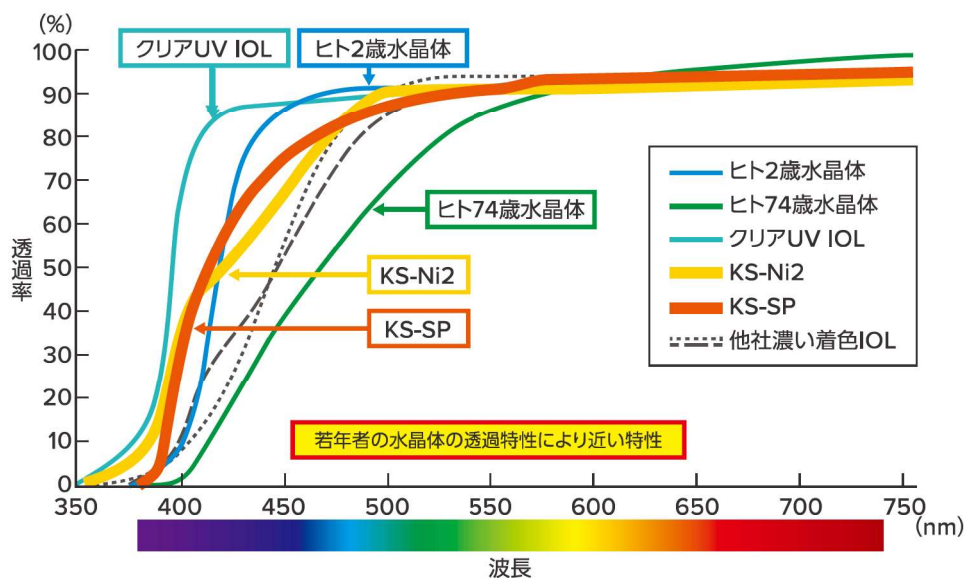
ベース素材にモノマーを再度重合させることにより隙間の少ない緻密なポリマーネットワークを形成し、材質劣化の原因となる未反応モノマーを除去することで透明性の高い安定したレンズ素材となり、グリスニング・ホワイトニングを低減します。



NATURAL LIGHT YELLOW

若年者の透過特性に近い薄い着色

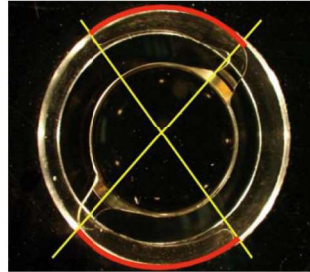
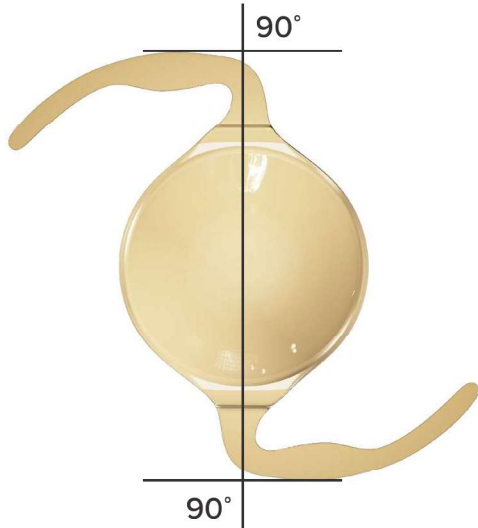
暗所での視認性低下や網膜に到達する青色光の減少に起因する概日リズムの異常を考慮した薄い黄色着色は、ヒト若年者水晶体に近似した着色であり、ナチュラルな色覚をサポートします。



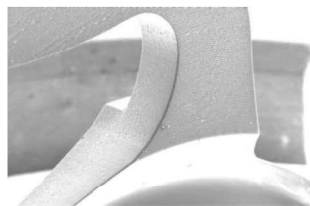
OPTIMAL LOOP DESIGN

高いセンタリングに寄与する支持部形状

良好なセンタリングに寄与するAnchor Wingデザインは水晶体嚢との接触域が広く良好な中心固定性をもたらします。



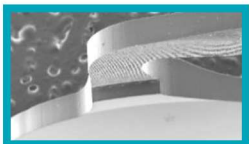
水晶体嚢との接触域が広く良好な中心固定が期待されます。



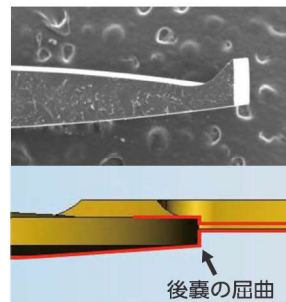
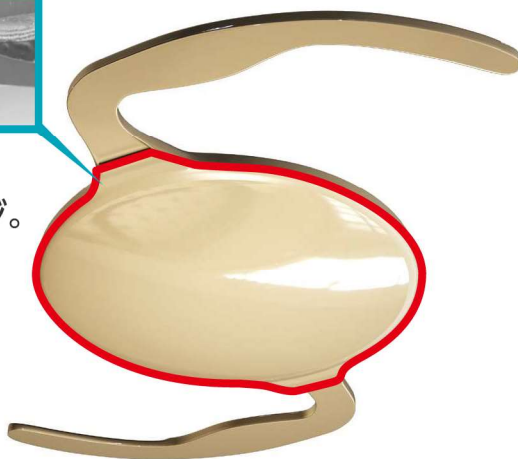
支持部表面は Blast Finish (梨地加工) により光学部への貼付きを防止。

360° SQUARE EDGE

光学部全周連続的なシャープエッジとエッジの効果をもたせる一定の厚みをもたせるコバ厚設計により後嚢の屈曲形成をサポートします。



支持部裏面もシャープエッジ。



全度数で一定のエッジのコバ厚を確保。

後嚢の屈曲形成をサポート。

Asperitic-Finish

エッジ側面における反射の低減が期待される不規則な面処理。



ASPHERIC OPTIC

球面収差を補正し偏位や傾斜による影響を抑える光学部非球面設計。

KS-SP取扱ポイント

眼灌流液版

ケース取り出し

本体の**中心部**を持つ



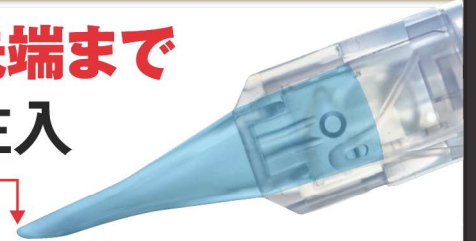
眼灌流液注入

ノズル先端を**やや下向き**に



ノズル先端まで**確実に注入**

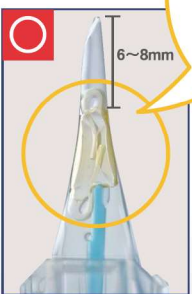
ココまで注入



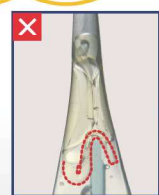
ノズルが上向きだと灌流液を先端迄注入できません。

ロッド操作とレンズ形状確認

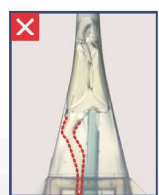
ノズル先端を**やや下向き**にロッドを**ゆっくり**押し
カチッという感触で**一旦止めて**
レンズ形状確認



左図と異なる場合や以下の様な状態の場合は使用を中止して下さい。



後方ループ先端折れ



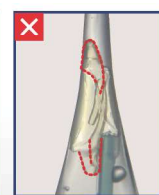
後方ループ伸び



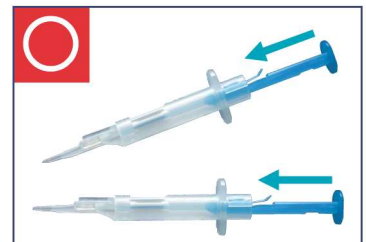
前方ループタッキング浅い



前方ループ延伸



回転・ねじれ



ノズルが上向きだと灌流液が流れ出ることがあります

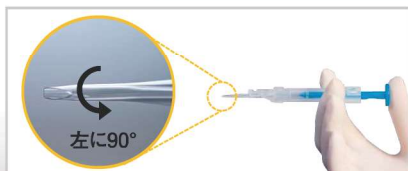


眼内へのレンズ挿入

ベベルダウンで挿入

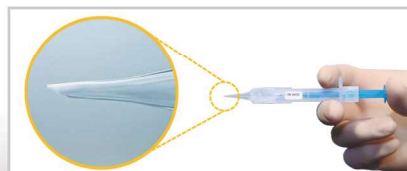


・レンズ形状確認から**速やかに(20秒以内)**に挿入して下さい。
・抵抗や重さ等の異常を感じたら使用を中止して下さい。



左に90°

セッティングの状態から左に90°本体を回転させた状態



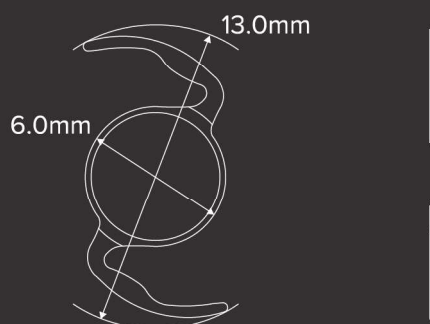
本体を持つ術者から見て、ノズルを前方にして、度数のラベルが左側にくる状態

アクリル・プリセット IOLシステム[®] KS-SP



IOL	NS-60YG
光学部材質	紫外線吸収剤含有着色軟質アクリル樹脂
支持部材質	紫外線吸収剤含有着色軟質アクリル樹脂
光学部径	6.0mm
有効光学径	5.5mm
全径	13.0mm
支持部角度	0°
屈折率	1.52
A定数※	119.1
前房深度予測値	5.7mm
度数範囲	+11.0 ~ +27.0D (0.5Dstep) +27.0 ~ +30.0D (1.0Dstep)

形状



参考推奨切開幅 2.4mm (角膜)

※A定数は、原則的に、超音波A-modeでの眼軸長測定を前提にしたものである他、前房深度予測値とともに参考値であり、レンズ度数を厳密に算定する場合には、使用装置や経験等に基づき、独自の数値を算出することが推奨されます。

Movie Contents

弊社ホームページでセミナーや症例映像などをご覧いただけます。
又カタログのダウンロードが可能です。

www.staar.co.jp/products/movie/
ID : staar PW : 1988



 STAAR SURGICAL[™]

製造販売元 スター・ジャパン合同会社

〒272-0001 千葉県市川市二俣717-30 TEL.047-327-2501

販売元 スター・ジャパン合同会社

〒279-0012 千葉県浦安市入船1-5-2 TEL.047-390-7301

<http://www.staar.jp>